

INSPIRE No.18

イベント

8月3日から8月7日まで

夏季限定劇団員（サマーキャンペー）募集です。

定員：先着10名

年齢：8歳から15歳まで

期間：8月3日から8月7日

活動場所：東京近辺

参加費用：95,000円

詳細はoffice@jagifted.org サマーキャンプ事務局までお問い合わせくださいませ。



第16回ギフティッドサポートミーティング

日時：9月25日（日）

時間：9:00 - 12:00

場所：スクエア荏原 in 品川

費用：1,000円

第1回ギフティッド講座101

日時：9月25日（日）

時間：13:00 - 16:00

場所：スクエア荏原 in 品川

定員：10名

テーマ：ギフティッド教育101 - 理論編-

費用：5,000円



第3回ギフティッド教育カンファレンス2016はプレゼンターだけではなく、司会者、通訳者、そして、参加者の皆様も含めて、「自分自身にチャンスを与えた」カンファレンスではなかったでしょうか。そういった中で、過ごした2日間というのは非常にワクワクしたものでした。すでに第4回ギフティッド教育2017へ向けて、動いております。より多くの人にギフティッド教育の素晴らしさとギフティッドの子供たちの魅力を知って頂けるように挑みたいと思っております。

- 今瀬博



～オーラの泉～

アクが強い・賢い・博士・○○教授・○○ちっく・マニア・オタク・暗い・不思議・濃い・クドい・強烈・派手・地味派手・大物・変わり者・独特・パワフル・落ち着きが無い・個性的・変態・変人・人と違う・ユニーク・面白い・癒し系・大人っぽい・マイノリティ・魅力的.....etc

などなど色々な表現がありますが、良くも悪くもあなたのお子さんに対して、これらのことばで表現されたことはありませんか？

わが息子は、内向タイプのこどもです。今までに、地味派手・変わり者・ユニーク・癒し系・独特・大人っぽい・暗い・さらに太っていると余計なことを含め、数々の表現をされてきました。

でも、ちょっとセンスのある方だと、以前流行ったＴＶ番組の題名になった便利なことば、「オーラ」と全部ひっくるめて息子を表現して下さいます。

オーラ＝人体から発する霊的なエネルギーのことであり、発するエネルギーがとても強く、多くの人を惹きつける独特な魅力のこと。

言われてもイヤな気がしない素敵なことば。

しかも「オーラの泉くん」なんて、まさにドンピシャリ！シャレていてさらにセンスありすぎですっ！！

ギフトッドチャイルドをお持ちの親御様、あなたのお子様も才能が湧き溢れる

「オーラの泉」を生まれつき持っています。他人の表現にカチンときたら、「全部ひっくるめてウチのこどもは、オーラがあるのかしらねえ～？」と笑いを取って下さい。きっとハッピー気分になれるはずだから。

全てがわかることはないが、全くわからない訳ではないもの

世の中には「全てがわかることはないが、全くわからない訳ではないもの」というものが、いろいろあります。

私の専門分野ですと、「人の気持ち」です。家族や友人の気持ちを全てわかることは不可能です。わかられても怖いですが、しかし、全くわからない訳でもありません。全くわからなかったら家族とも友人とも親しくはなれません。どのくらいわかっているのでしょうか。私は妻の気持ちの1%もわかっているかどうか。

実験と観察により科学は進歩し、通常の実験ではわからないようなこともわかるようになりました。宇宙、化学物質、病原菌、電気、放射線などについて、感覚では容易に知覚できないことを人間は理解できるようになりました。その科学の発展のおかげで、私たちはこうやってパソコンで原稿を書くことができるのです。だから、日々の生活で科学の正しさは証明され続けています。

しかし、科学には限界があります。時間の始まりや終わり、世界が平和になる方法、世界を創造した「神」とは何かなどは、科学をもってしても永遠に解明されることはないでしょう。ビッグバンは時間の始まりかもしれませんが、では時間に終わりはあるのでしょうか。家庭を平和にする方法は科学でなくてもかろうじて見つかりそうですが、世界を平和にすることはかなり困難です。何千年もの間「神」に祈りを捧げていても、結局解明されることはなく、今後も解明されることはないでしょう。

私は「どうしたら人は幸せに生きられるのか」を追求しています。私の結論としては、「自尊心」が幸せと大きく関係しているようです。しかし、その人がどうしたら「自尊心」が高くなるのかは、その人にもよるし、「自尊心を高める方法」を本で示しても、読む人の考え方次第で受け取り方が変わってしまうでしょう。つまり、私自身が自分の自尊心の高め方はわかって、他の人の自尊心の高め方、つまりその人がどうしたら幸せになれるかは、ヒントぐらいはつかめても全てはわからないのです。

- すくすくクリニック 新井

日本ギフトッド協会が主催する初めてのギフトッドサマーキャンプのお知らせです。
そのタイトルは「旅する人形劇団~夏季限定」！！！！！！

ギフトッド教育を受けたアメリカ大学生のブリアーンさんが企画。今はコロンビア大学で自分の情熱に猛進中。一昨年、来日した時にギフトッドユース★スピークアップという場でギフトッドについて話してから、ずっと日本のギフトッドの子供たちと活動したいと熱望。この間、「日本でギフトッドのサマーキャンプやりたい！」と連絡がきた。私は「やってみたらいいさ」と即答。まずは、「なぜサマーキャンプを開催するか」について話し合った。そして、「なぜ、ギフトッドの子供たちが対象なのか」「小学生の子供を対象にしたい」と話すと、「ギフトッドの恐怖」について語りだした。特にギフトッドの子供たちが小学校で湧き上がる感情。

それは「Boredom~退屈感」

ギフトッドの子供たちにとって、これ以上の恐怖はない。

ほとんどの場合、学校で「意味と意義」が見いだせない事をしなくてはならない。ここで間違えてもらいたくないのは、退屈しているギフトッドの子供たちがクラス内で行われている授業を全部理解し、マスターしているわけではないという事。自分の興味のない分野かもしれないし、苦手な分野かもしれない。もしかしたら、学びへの情熱の灯火が消えかかっているのかもしれない。しかし、湧き上がってくるのは学びへの情熱ではなく、退屈感の場合が多い。

ギフトッドの子供たちはどうやって「退屈感」と向き合っているのだろうか。もしかしたら、素晴らしい想像力を駆使して空想にふけているかもしれない。抑えきれないエネルギーのせいで、立ち歩いて、クラス内の面白いものを探しているかもしれない。マシンガントークで、先生に質問を投げつけているかもしれない。

世の中、面白い事は山ほどある。面白い事は創造できる。ただ、枠の外の思考や活動が制限される学校現場では、何をしても意味がないものと感じてしまうかもしれない。そういったギフトッドの子供たちは自らの知的好奇心を探究する事になれていないので、与えられるのを「つまらない」と、待つ事に慣れていくのかもしれない。0から1を作り出すのに恐怖を覚えるかもしれない。まだ未知の領域へのチャレンジかもしれないから失敗への恐怖があるのかもしれない。

そういった事を普段感じているギフトッドの子供たちに私たちは、「思う存分にユース時代を楽しんでもらいたい！！』」と思い、ギフトッドサマーキャンプを開催したい。ここで会う子供たちはきっとこのサマーキャンプ外でもつながっていく事だろう。

まったくどうなるかわからないが、ワクワク感はハンパない。

そこで夏季限定劇団員（サマーキャンパー）募集です。

定員：先着10名

年齢：8歳から15歳まで

期間：8月3日から8月7日

活動場所：東京近辺

参加費用：95,000円

詳細はoffice@jagifted.org サマーキャンプ事務局までお問い合わせくださいませ。

